

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月07日

計画の名称	第2期富田林市における安全・安心・潤いのある住宅環境等の整備												
計画の期間	平成28年度～令和02年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	富田林市												
計画の目標	・国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている富田林寺内町を含む街なみ環境整備促進区域における町家の修理・修景の助成を行うことにより、歴史的町割と歴史的連続性をもつ町家・町並みの保存を行い、当該地区への来街者数を増加させることにより、地域コミュニティの活性化を図ることを目標とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	132	A	132	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	・富田林寺内町(富田林市富田林重要伝統的建造物群保存地区)への来街者数 富田林寺内町(富田林市富田林重要伝統的建造物群保存地区)への来街者数により算出する。(じないまち交流館の年間入館者数)	34000人	人	38000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づ く事業	A15-001	住宅	一般	富田林市	直接	富田林市	—	—	公的賃貸住宅家賃低廉化 事業	若松団地【186戸】	富田林市	■	■	■	■	■	104	—	
												小計						104	
住環境整備事業	A16-002	住宅	一般	富田林市	間接	民間	—	—	街なみ環境整備事業	修景施設整備事業（富田林寺 内町地区12.9ha）	富田林市	■	■	■	■	■	28	—	
												小計						28	
											合計						132		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
富田林市（住宅政策課・文化財課）において評価を実施	令和3年7月
	公表の方法
	富田林市のウェブサイトにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	伝統的建造物群保存地区及び街なみ保全地区において、地区施設等の保存や活用を行い、歴史的な資源を活かした居住環境の向上に資することで、歴史的役割と歴史的連続性をもつ町家・街並みが保存できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

令和3年度からは、「第3期富田林市における安全・安心・潤いのある住宅環境等の整備」を作成した。
引き続き伝統的建造物群保存地区及び街なみ保全地区において、地区施設等の保存や活用を行い、歴史的な資源を活かした居住環境の向上を目指すことで、当該地区への来街者数を増加させることにより、地域コミュニティーの活性化を図る。
また、建替事業により新たに管理開始された若松第3・5住宅について、家賃の低廉化を行う。
さらに、市営住宅の居住性向上・長寿命化工事を行うことで、市営住宅ストックを効率的かつ円滑に更新していく。

